

# 令和8年度 新宿区立東戸山小学校経営方針

新宿区立東戸山小学校 校長 吉川 亘

## 1 学校経営の基本理念

本校は、人間尊重の精神を基盤とし、すべての子どもが「自分には価値がある」と実感しながら、未来をたくましく生き抜く力を育む学校を目指す。

私は、すべての教育活動の根底に  
「すべては子どもの笑顔のために」  
という信念を据える。

ここでいう笑顔とは、単なる楽しさではなく、  
自分のよさや可能性を信じられる「自己肯定感」に裏打ちされた笑顔である。

---

## 2 スローガン

### 「笑顔の源泉、自己肯定感」

子ども一人ひとりが

- ・自分のよさに気づき
- ・認められ
- ・励まされることで

「自分を好きになれる学校」を創る。

---

## 3 目指す学校像

- ・ 子どもが安心して挑戦できる学校
- ・ 一人ひとりのよさが認められる学校
- ・ 笑顔と対話があふれる学校

- 保護者・地域とともに子どもを育てる学校
- 

#### 4 目指す児童像

- すすんで学ぶ子
- なかよく力を合わせる子
- 心とからだをきたえる子

※これらの姿を「自己肯定感の高まり」を軸に実現する。そして、児童向けのスローガンを提案する。

「ひ」 人にやさしい子

「が」 がんばる子

「と」 とちゅうであきらめない子

---

#### 5 経営の重点

##### (1) 自己肯定感を育む教育の推進(最重要)

- 「見出す・認める・励ます」指導の徹底
  - 児童のよさや成長を言語化して伝える
  - 「褒めて育てる教育」の継続と深化
  - 学校行事・日常活動を「成功体験の場」として設計
  - 自己有用感・達成感を実感できる機会の充実
- 

##### (2) 主体的に学び続ける力の育成

- 問いを大切にした探究的な学びの推進

- ICT・デジタル教材の効果的活用
  - 個別最適な学びと協働的な学びの一体化
  - 基礎・基本の確実な定着（パワーアップタイムの活用）
- 

### **(3)人間関係づくりと安心・安全な環境**

- 対話を重視した児童理解と信頼関係の構築
  - 全児童面談・三者面談の実施
  - いじめ・不登校の未然防止と早期対応
  - 「いのちの教育」を基盤とした人権教育の充実
- 

### **(4)多様性を尊重する共生社会の実現**

- 特別支援教育の充実とインクルーシブ教育の推進
  - 多様な他者との関わりを通じた学び
  - 外国語教育・国際理解教育の充実
  - パラスポーツや手話学習等による共生意識の育成
- 

### **(5)心身の健康と体力の向上**

- 運動の日常化と楽しさの実感
  - 体育的行事の充実（スマイルスポーツフェスタ等）
  - 心のケア・教育相談体制の充実
- 

### **(6)家庭・地域との協働**

- 地域協働学校としての機能強化

- 読書活動・体験活動の共同推進
  - 「毎週が学級公開」による開かれた学校づくり
  - 地域資源を活用した学びの充実
- 

### (7)教職員の協働と組織力の向上

- チームとして子どもを育てる意識の徹底
  - 教科担任制による多面的な児童理解
  - 働き方改革と教育の質の向上の両立
  - 「子どもの笑顔につながるか」を判断基準とした実践
- 

## 6 校長としての決意

子どもたちが  
「自分にはよさがある」  
「自分には可能性がある」  
と実感し、明日を楽しみにできる学校を創る。

そのために、教職員・保護者・地域とともに、  
一人ひとりの子どもの価値を見つめ続ける学校経営を推進する。